



会員企業をたずねる

女性の力、女性の声

このコーナーは、会員企業をたずね、物流業界で働く女性社員に業務内容や、職場の取り組み、個人の抱負などを語ってもらうコーナーです。



第17回

佐川急便株式会社

諫早営業所
所長

大西 由希子さん

PROFILE

1998年、延岡営業所にセールスドライバー®として入社。2006年営業主任に。2007年女性初の係長として福岡営業所営業課に異動。同所営業開発課係長、熊本営業所営業課長、福岡営業所営業課長を経て、2012年女性初の所長(現在は全国で3名)として八代営業所に異動。2013年南福岡営業所長、2017年3月現職に。休日には旅行や野球観戦、コンサート鑑賞でリフレッシュ。高校時代はソフトボール部で副主将として活躍した体育会系。宮崎県延岡市出身。

ドライバーから“女性初”の係長へ

—入社はドライバーとしての採用だそうですね。

地元延岡で女性セールスドライバー®募集の新聞広告を見つけたのがきっかけです。アルバイトですが他社で配送ドライバーを経験し、「ドライバーの仕事っておもしろいな」と思っていたので、“女性セールスドライバー”しかも“正社員”としての募集に興味を持ちました。入社後は軽四トラックによる配送を担当。周囲もとても良い環境で毎日楽しかったですね。顔見知りになるお客様も次第に増え、「ありがとうございます」と言われることにやりがいを感じていました。

—女性初の営業係長になられたときのことを教えてください。

入社10年目でした。管理職になるなんて思ってもいなかったのですが、上司から話があったときには本当に驚きました。異動先は九州一の規模を誇る福岡営業所、当時女性係長はいませんでしたから「なんで私が?」と思いました。博多勤務のため引越しもしなくてはなりませんでしたし、何よりドライバーの仕事が大好きだったので、何度も上司に「無理だ」と断ったのですが、粘り強く説得され、結局博多行き

のレールに乗せられ着任の日を迎えてしまいました。その当時、社内では女性の活躍推進に向けた取り組みに力を入れ始め、ロールモデルとなる人材を探していたそうです。

皆にとって働きがいのある職場づくり

—女性初の管理職となり、心境の変化はありましたか。

営業所の係長は一つのエリア担当をまとめる役目を担いますが、周囲は男性ばかり。部下の中には年上の人も多く、当初は手探り状態といった感じでした。正直、厳しい視線を感じることもありましたし、私自身男性の係長と同じようにしなくてはと肩に力が入っていたと思います。でも、現場に出て部下とコミュニケーションをとるよう心掛けているうちに、何も男性と同じやり方をするのではない、私らしいやり方でやればいいし、それを会社も望んでいるのではと思うようになりました。それからは、前例にこだわらず試行錯誤しながら、



みんなにとって働きやすい職場づくりに取り組んでいます。

——所長業務について教えてください。

女性初は係長、課長と経験してきましたが、営業所をまとめる所長ともなるとプレッシャーも大きかったですね。その一方で会社が期待してくれているとも感じました。現在は、諫早営業所の所長として社員85名のマネジメントをはじめ、新規顧客の開拓、協力会社との連携業務等を行っています。営業目標の達成は第一ですが、そのためにも当社の財産である社員にとって働きやすい職場にしなくてはなりません。休暇を取りやすくすることも大切です。繁忙期の前に社員の家族の皆さんに向けて「応援お願いします」と手紙を書いたり、女性社員と食事会を開いたりして、風通しの良い職場づくりを心掛けています。

自分が役職になった意味を追求

——ご自身に課せられた使命とはどんなことだと思いますか。

何のために私が管理職に任命されたのか、私に与えられた使命は何なのかについて常に考えてきました。先ほども話したように、男性と同じことをしていたのでは意味がありません。今までにない発想で新しいやり方を推し進める人材を会社が求めたからこそ、女性管理職の登用につながったと思っています。それだけ女性社員に対する期待も大きいので



出発するドライバーに声をかける大西さん



情報共有は風通しの良い職場づくりの第一歩

ではないでしょうか。私が係長になった10年前と比べ、女性活躍に対する周囲の意識もだいぶ変わりました。私の後に続けたいと言ってくれる女性社員も増え、とてもうれしいし、頼もしく思っています。

——今後の抱負をお聞かせください。

お客様に最適な物流サービスを提供することは勿論のこと、従業員にとって働きやすい環境をつくることです。縁あって当社に入社したからには、「入社して良かった」と思ってほしいし、佐川急便に入りたいと思う人が増えてほしい。そのために、これからも精いっぱい力を尽くしたいと思っています。

——ありがとうございました。

会社概要

佐川急便株式会社

本社：京都市南区上鳥羽角田町68番地
東京本社：東京都江東区新砂2-2-8
諫早営業所：長崎県諫早市貝津町1830-52
設立：1965年11月24日
資本金：112億7,500万円
代表者：代表取締役社長 荒木 秀夫

【事業概要】

1957年に創業した佐川急便は、「飛脚の精神(こころ)」を受け継ぎながら、お預かりした大切なお荷物を「お客さまの心とともに」お届けする”をモットーに発展してきた。2016年度からは、今日の課題や社会背景に対処すべく「最高の運ぶで物流を創る」をテーマに掲げ、中期経営計画「First Stage 2018」を推進中。多様な物流ソリューションの提供、顧客対応力を強化、輸送品質向上を図り、顧客満足の上に取り組んでいる。安全第一、環境保全や社会貢献活動を通じ、すべてのステークホルダーから選ばれる企業を目指している。



東京本社